

【File No. 41 | 加納包房と火縄銃 かのうかねふさとひなわじゅう 岩村町】



銃身には龍の彫刻が施されている逸品

初代加納包房は、土岐郡萩原村（現瑞浪市）の出身である。2度改名しており、加納平七包房から茂七に、最後に加納伝左衛門となった。文化11（1814）年に岩村藩主松平乗保に御旗長柄之者に三石式人扶持で召し抱えられ、天保2（1831）年12月6日鉄砲製造を命じられたが、長屋が手狭のため返し、鉄砲製造ができる借宅を頂きたく願ひ出たところ了承された。天保10（1839）年5月27日鉄砲製造を仰せつかり、よく精を出し百匁筒の鉄砲を製造し直ちに届けたところ、下目付に取り立ててもらい、御加米三斗都合三石六斗となった。天保12（1841）年12月28日、28年間勤めた職務を解任され、弘化2（1845）年3月27日病死した。

ひとロメモ

包房の銃は、現在「岩村藩鉄砲鍛冶加納家」内に収蔵、展示されている。

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art, Ena  
開館 15周年

美術館へようこそ！ 秋季特別企画展のご案内

10月2日(日)、11月6日(日)は“市民の日”。この日は恵那市民に限り観覧無料です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。  
※12月18日(日)まで秋季特別企画展「絵師 広重の歩み」展を開催

10月2日(日)  
11月6日(日)  
は市民の日

開館 15周年 秋季特別企画展

絵師 広重の歩み 中期「諸国巡覧絵双六」

10月6日(木)~  
11月6日(日)

当館が世界に誇る《木曾海道六拾九次之内》をはじめ、円熟期の広重が各地名所風景を描いた浮世絵版画を公開します。

関連イベントのお知らせ

大井文楽上演

△無料、ただし観覧料は必要・予約不要

10月23日(日) 時間：午後1時30分～ 場所：美術館メインラウンジ(1F) 演目：八百屋お七



10/6(木)~

【NEWS】ペッパーがお出迎えとご案内  
絵草紙屋セットも登場！

開館15年記念事業の一環として、浮世絵について楽しく学んでいただく浮世絵ナビルームの展示を一新し、10月6日にオープンすることとなりました。江戸時代に浮世絵や版本を販売していた絵草紙屋の店先を再現。また、人気の摺り体験を人型ロボットペッパー※が常時ご案内します。当時、主にひもでつるして販売されていた浮世絵は、アダチ版画研究所で制作された復刻浮世絵80点を展示。歌川広重、葛飾北斎、喜多川歌麿、東洲斎写楽、鈴木春信など著名な浮世絵師の名品をいつでも見られるようにしました。

(※ソフトバンクロボティクスのペッパーを活用し、独自に実施するものです)



歌川国貞「今様見立 土農工商 商人」  
江戸東京博物館蔵

問 中山道広重美術館  
TEL 0573-20-0522  
<http://hiroshige-ena.jp>

次号は  
10月15日号  
発行日は  
10月14日(金)です



広報えな No.275  
2016年(平成28年)  
10月1日発行

発行 恵那市役所/編集 市長公室広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒info@city.ena.lg.jp

『広報えな』10月1日号、  
1部当たりの印刷経費は  
約12.1円(税込み)です。



市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報  
を分かりやすく提  
供しています。



市メール配信サービス  
(登録用QRコード)  
音声告知放送の文字版ページ  
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインクは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

